

# 中津市民病院化学療法レジメン

【レジメンNo】 M-48

申請日	2026/2/13	承認日	2026/4/10	委員長	印
レジメン登録日	2026/6/1	仮承認日		承認者	印

術前PTX+PerTra(sc)	病名	乳癌	外科	提出医	Dr
対象	HER2陽性の乳癌患者(リンパ節転移陽性)で術前化学療法				

薬剤商品名 (一般名)	投与量 (mg/m <sup>2</sup> 等)	投与方法 div. iv. po等	投与スケジュール(日)														
			1	5	8	10	15	20	25	30							
フェスゴ配合皮下注IN(Per+Tra)	Per1200mg+Tra600mg/body	SC	○														
フェスゴ配合皮下注MA(Per+Tra)	Per600mg+Tra600mg/body	SC										○					
パクリタキセル	80mg/m <sup>2</sup>	div	○		○			○				○					○

投与間隔・休薬期間等：21日=1コース

術前は4コースまで

術前・術後でフェスゴの投与が分かれる場合は、合計で12ヶ月(最大18コースまで)

## 【投与処方例(前投薬など)】

※フェスゴは「IN」=初回導入、「MA」=維持投与量であり、規格の注意をすること。

### Day1(初回量)

- ① フェスゴ配合皮下注IN /皮下注 8分(大腿部に)  
終了後、30分間経過を観察し、②を開始すること！

- ② メインキープ【緑】 生理食塩液250mL / div
- ③ メイン【赤-1】 生理食塩液50mL+デキサート6.6mg /div 5分
- ④ 【コネクタ1】 ファモチジン注20mg 1A /iv 5分
- ⑤ メイン【赤-2】 生理食塩水100mL /div 30分
- ⑥ メイン【赤-3】 5%ブドウ糖液250mL+パクリタキセル /div 1時間

## Day8. 15

- ① メインキープ【緑】 生理食塩液250mL / div
- ② メイン【赤-1】 生理食塩液50mL+デキサート6.6mg /div 5分
- ③ 【コネクタ1】 ファモチジン注20mg 1A /iv 5分
- ④ メイン【赤-2】 生理食塩水100mL /div 30分
- ⑤ メイン【赤-3】 5%ブドウ糖液250mL+パクリタキセル /div 1時間

## Day1 (2コース目以降の維持量)

- ① フェスゴ配合皮下注MA /皮下注 5分(大腿部に)  
終了後、15分間経過を観察し、②を開始すること！
- ② メインキープ【緑】 生理食塩液250mL / div
- ③ メイン【赤-1】 生理食塩液50mL+デキサート6.6mg /div 5分
- ④ 【コネクタ1】 ファモチジン注20mg 1A /iv 5分
- ⑤ メイン【赤-2】 生理食塩水100mL /div 30分
- ⑥ メイン【赤-3】 5%ブドウ糖液250mL+パクリタキセル /div 1時間

## 【肝機能障害による減量基準】

## ※パクリタキセル

1.  $89 < \text{T-bil} \leq 3 \text{mg/dL}$ かつ $\text{AST/ALT} < 10 \times \text{ULN}$  :  $60 \text{mg/m}^2$

$3 < \text{T-bil} \leq 7.5 \text{mg/dL}$ かつ $\text{AST/ALT} < 10 \times \text{ULN}$  :  $40 \text{mg/m}^2$

$\text{T-bil} > 7.5 \text{mg/dL}$ もしくは $\text{AST/ALT} \geq 10 \times \text{ULN}$  : 投与不可

米国FDAのパクリタキセル添付文書に記載されている肝障害時の減量基準を参考としている

### 【副作用による減量基準】

血液毒性として好中球 $< 1000 \sim 1500 / \mu\text{L}$ または血小板 $7.5 \sim 10 \text{万} / \mu\text{L}$ でG0に改善後、PTXは減量

PTX :  $65 \text{mg/m}^2$

### 【投与間隔と投与量について】

- ・ 前回投与日より6週間未満の時、フェスゴMA(維持投与量)を投与する。
- ・ 前回投与日より6週間以上の時、フェスゴIN(初回導入)を投与し、次回以降にフェスゴMAを投与する。

### 【ペルツズマブdiv+トラスツズマブdivからの切り替えについて】

- ・ ペルツズマブdiv+トラスツズマブdivの投与日より6週間未満の時、フェスゴMA(維持投与量)を投与する。
- ・ ペルツズマブdiv+トラスツズマブdivの投与日より6週間以上の時、フェスゴIN(初回導入)を投与し、次回以降にフェスゴMAを投与すること。

### 【フェスゴからペルツズマブdiv+トラスツズマブdivの切り替えについて】

- ・ フェスゴの直近投与日より6週間未満の時、維持投与量のPer $420 \text{mg} + \text{Tra}6 \text{mg/kg}$ を投与する。
- ・ フェスゴの直近投与日より6週間以上の時、初回投与量のPer $840 \text{mg} + \text{Tra}8 \text{mg/kg}$ を投与する。次回以降はPer+Traは維持量で投与すること。

制吐剤セット処方⑧：アレルギー防止目的

Day1. 8. 15

レスタミンコーワ錠10mg 5錠（治療の30分前）

参考資料：フェスゴ電子添文、インタビューフォーム、適正使用ガイド

当院患者治療目的以外は  
使用不可